

「ジモトのシゴト ワク！WORK！」 開催概要・出展者募集要項（追加公募）

札幌市では、高校1～2年生を対象に、ものづくり企業や地元企業の魅力を発信することで将来的な地元企業への就職を促すことを目的に、「ジモトのシゴト ワク！WORK！」を開催しています。

本イベントは（株）マイナビが全国で開催している「マイナビ進学ライブ」との同時開催であり、進学希望の高校生に地元企業の魅力をPRできるチャンスです！

様々な職業体験を通じて、“仕事の楽しさ・やりがい”、“キラリと光る地元企業の魅力”を発信してくださる企業様を募集いたします！

「ジモトのシゴト ワク！WORK！」開催概要

日時	令和6年9月17日（火）～9月18日（水）10時～16時 ※開催時間は予定であり、今後変更となる可能性があります。
会場	つどーむ（札幌市東区栄町885番地1）
実施内容	職業体験ブースを会場内に設置し、来場する高校生に「学び」と「仕事」のつながりを理解してもらおうと共に、地元企業の魅力を知ってもらい、将来的な地元企業への就職に繋げる。
対象	札幌市近郊の高校生、教諭等（R5高校生来場者数：5,974名）
主催	札幌市（共催：株式会社マイナビ）

出展者募集要項

募集対象	以下全てを満たす企業・団体 ①自社業務に関連する職業体験や、業務に係るワークショップ等（15～20分/回）を実施できること ②さっぽろ連携中枢都市圏※に本社登記がされている企業・団体であること。 ※さっぽろ連携中枢都市圏とは、札幌市及び近郊11市町村（小樽市、岩見沢市、江別市、千歳市、恵庭市、北広島市、石狩市、当別町、新篠津村、南幌町及び長沼町）のことをいいます。
募集数	最大9ブース（うち屋外は最大2ブース） ※先着順とさせていただきます。 ・屋内ブースサイズは横5940mm×奥行2970mm×高さ2100mm(予定) ・屋内ブースのブース数及び屋外ブースの広さは、お申し込み後に調整させていただきます。可能性がります。 ・ブースの位置は選べません。 ・出展例やブースの概要、出展に係る禁止・注意事項等については、本紙裏面に記載している申込規約及び留意事項を必ずご確認ください。
参加費用	ブース出展料：無料（札幌市負担） ・屋外ブースは、日よけテント1張を基礎設備としてご用意いたします。 （大きさは2間×3間（予定）、2張以上の調達は出展社負担） ※上記以外の出展に係る費用（材料費、運搬費、電源利用料、物品レンタル料等）は全て出展者負担となります。

申込規約

1. 本イベントは、「6つの問い (=6Q s)」で体験型ブースをゾーン分けします。
(別紙1ご参照)
申込にあたって、6Q sから1つを選択していただき、その選んだブーステーマに対する貴社(団体)の課題およびその解決方法を記載していただきます。
昨年の出展者がどのようなテーマや課題、解決方法を挙げていたかは下記冊子をご参照ください。
https://www.city.sapporo.jp/keizai/monodukuri/documents/r5_all.pdf
2. 職業体験を実施する前に、貴社の取り組みを高校生にご説明願います。
(説明方法、例、流れのイメージについては別紙2をご確認ください)
3. 申込用紙のご提出により出展が確定するわけではございません。
4. 申込によって割り当てられたブースを他企業・団体等へ譲渡することは認めません。
また、屋内・屋外共にブース位置はお選びいただけません。
5. 本イベントは、合同企業説明会ではなく地元企業の魅力発信の場のため、高校生に対する採用活動・採用に繋がる行為は禁止となります。
また、自ブース外での、自ブースへの勧誘行為(客引き)も禁止となります。
6. ブースの基礎備品・レンタル備品、運営規約及び禁止事項については、別紙3~5を必ずご確認ください。
また、出展確定後、イベント実施までの間に(株)マイナビから配布される「出展者マニュアル」に記載されている内容を必ず遵守願います。

留意事項

- ・出展が決まった後、来場する高校生向けに出展者を紹介する冊子を制作するにあたり、画像の提供や、原稿制作へのご協力をお願いします。
- ・出展後、出展者アンケートへのご回答をお願いします。
- ・屋外ブースは屋根がないため、荒天の場合は屋外での出展を見合わせる場合があり、主催者の判断及び指示に従っていただく必要がございますのでご留意願います。

お問合せ・お申込み先

出展申込用紙に必要事項をご記入の上、札幌市経済観光局産業振興課ものづくり産業係の下記アドレス宛て、メールでお送りください。

申込期限：令和6年5月31日(金)

(※先着順でのお申し込みとなりますので、募集数に達した時点で公募を終了します。)

出展申込について	札幌市経済観光局産業振興部産業振興課ものづくり産業係 TEL：011-211-2392 Mail： monodukuri@city.sapporo.jp
体験内容・ブース運営について	(株)マイナビ 担当：木村 TEL：070-1059-5086 Mail： kimura.yuji@mynavi.jp

「6つの問い (= 6 Qs)」で体験型ブースをゾーン分け。

出展者様の「仕事」や「学び」を高校生が体験し、社会の課題解決に役立つものとして訴求します。

人やお金が集まる 地域にするには何が必要か

人が集まり経済的に豊かな地域には活気が溢れます。まちづくりのお手伝いをしたり、新しいビジネスを始めたり、伝統文化を支える仕事に就いたり…地域の発展に貢献する形はさまざまな形があります。自分が暮らす地域の魅力や特徴をしっかりと理解し、将来何ができるか考えていくことが重要です。

健康で安全に暮らせる 地域にするには何が必要か

人々の健康を支える医療サービスや食を支えるサービス、生活を支える基盤となるインフラ設備、障がいがあっても暮らしやすいまちや施設的设计、食料や物品を販売し届ける仕組み、リサイクルを実現するゴミ処理設備など、自分ならどんなふうに社会に貢献できるか、色々な可能性を考えてみてください。

地域の環境を守り続けるには どうしたらよいか

急速な技術の発展、経済成長によって、私たちの生活は豊かで便利なものになりました。しかし一方で、大気汚染、地球温暖化、海洋プラスチックごみなど、地球環境の悪化が進んでいます。次の世代に豊かな地域を受け継ぐためにも、今私たちに何ができるのか、真剣に考える必要があります。

多様な人々が共に生きる 地域であるために何が必要か

誰もが生き生きとした人生を送ることができる社会のことを「共生社会」と言います。これからは若者もお年寄りも、男性も女性も、障がいがある人もない人も、異なる国籍を持つ人も、すべての人がお互いを尊重し、支え合って生きていく社会を共に作っていくことが重要です。

地域の暮らしや仕事を 便利にするためにどのような テクノロジーが必要か

私たちの暮らしをもっと便利に、快適にするために、技術革新は不可欠です。自動運転車や介護ロボットなどの登場で、社会はどんどん便利になっていくでしょう。地域や社会にあるさまざまな問題を解決するために、今後技術革新が果たす役割はますます大きくなっていきます。

地域の人々の人生をもっと豊かに するにはどうしたらよいか

人によって求めるものは異なりますが、アートや音楽などのカルチャー、旅行や観光、美容やファッション、スポーツなどは、人生をより豊かで充実したものにしてくれます。人とのつながりも感じさせてくれるでしょう。医療が体の健康を支えるのに不可欠なように、心の健康を支えることも重要です。

「6つの問い」 (6 Qs)

6 QS : 『未来の教養教育研究会』が提起

関連キーワード

- | | | | | | |
|---------------------------------|--------------------------------|--------------------------------|--------------------------------|--------------------------------|----------------------------------|
| <input type="checkbox"/> まちづくり | <input type="checkbox"/> 食 | <input type="checkbox"/> レジャー | <input type="checkbox"/> 伝統文化 | <input type="checkbox"/> 医療 | <input type="checkbox"/> 美容 |
| <input type="checkbox"/> 地域貢献 | <input type="checkbox"/> こども | <input type="checkbox"/> スポーツ | <input type="checkbox"/> グローバル | <input type="checkbox"/> 人材育成 | <input type="checkbox"/> AI・人工知能 |
| <input type="checkbox"/> ボランティア | <input type="checkbox"/> リサイクル | <input type="checkbox"/> IT | <input type="checkbox"/> 福祉 | <input type="checkbox"/> 物流 | <input type="checkbox"/> デザイン |
| <input type="checkbox"/> カルチャー | <input type="checkbox"/> 防災 | <input type="checkbox"/> 健康 | <input type="checkbox"/> 旅行・観光 | <input type="checkbox"/> お金 | <input type="checkbox"/> 介護 |
| <input type="checkbox"/> ファッション | <input type="checkbox"/> 農業 | <input type="checkbox"/> 教育 | <input type="checkbox"/> ものづくり | <input type="checkbox"/> 異文化交流 | <input type="checkbox"/> 環境 |
| <input type="checkbox"/> ロボット | <input type="checkbox"/> 語学 | <input type="checkbox"/> エネルギー | <input type="checkbox"/> メディア | <input type="checkbox"/> 人権 | <input type="checkbox"/> 交通 |

* 体験ブース出展者様のゾーンの選び方 *

- 「6つの問い」から出展ゾーンを選択 (1つ)
- ↓
- 「関連キーワード」を選ぶ (複数選択可)
- ↓
- キーワードに沿った業務・研究・取組で高校生に体験していただく。

【昨年実施からの変更点】高校生へ貴社の取組についてのご説明のお願い

昨年からの変更点

企業様の職業体験の前に5分程度企業様の取組を高校生へお伝えいただけますでしょうか。

【背景】

高校生の多くは2022年より取り組んでいる「総合的探究の時間」という授業での参加をされている高校が多いです。この学習では「高校生が自ら社会の課題を設定して、設定した課題の解決策を考える」という内容となっております。高校生の多くはまだ社会の課題に触れたことがございません。そのため、皆さまの取組の1つとしまして今取り組まれていることなどを高校生にお伝えいただきながら、企業の取組をPRいただけますでしょうか。

【説明の方法・例】

- ・地域が魅力ある街にするために貴社が取り組んでいること
- ・地域が住みやすい街になるために貴社が取り組んでいること
- ・社会の課題（業界の課題）に対して貴社が取り組んでいること
- ・貴社の取組が社会にどのような影響を与えているか など

【高校生に分かりやすく伝えいていただくために】

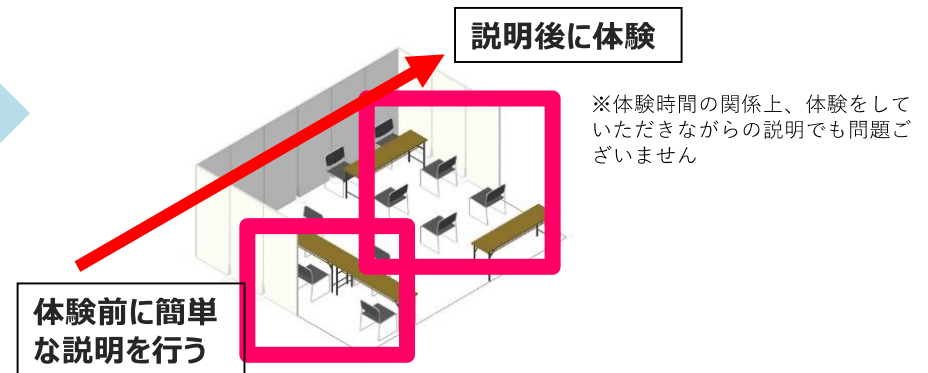
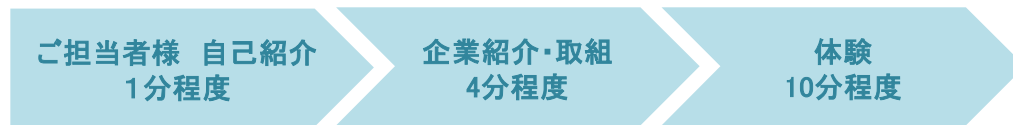
生活に関連性を紐づけてあげること

わが社がなくなったら、皆さんの生活にこんな影響が出るかも!?などと、自身の生活に関わっていることを伝えてあげると、生徒はより「自分ゴト化」しやすくなり、主体的に考えるようになります。やや大げさな「かも」でも構いません。社会や生活に繋がっているということが伝わるのが大切です。

【ブース内での流れ】

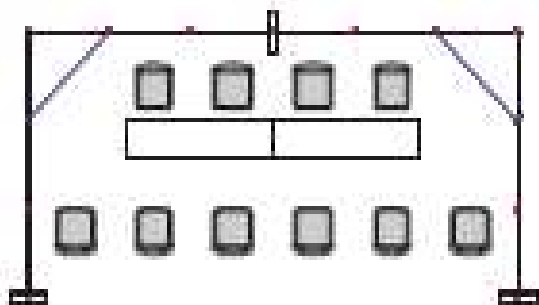
こちら説明→体験の流れでも問題ございません。また、体験をさせていきながら、その体験中でのご説明でもどちらでも問題ございませんので貴社の取り組みやすい方法にてご検討ください。

【流れの一例】



「体験型ブース」

◆体験型ブース



- サイズ : W5940mm×D2970mm×H2100mm
 基礎備品 : 会議テーブル 2本
 パイプイス 10脚 (出展者様 4脚 来場者 6脚)
 校名看板 1枚
 出展可能人数 : ※最大4名までとさせていただきます。
 電源利用 : 1セット2個口 (500Wまで利用可)
 電源の利用はシステムから事前申請が必要です。使用電気機器と電力量をお知らせください。

レンタル備品

有料で備品のレンタルが可能です。備品のレンタルは進学イベントサポートページ*上でお申込が可能です。事前申込にてご注文くださいますようお願いいたします。

* 各イベントへの御申込後に、マイナビ進学イベント事務局より出展者様専用管理画面へのURLをご案内させていただきます。



カタログスタンド (自立式)
 (8,000円)
 w450×d390×h1243
 ※自立式 : A4サイズのラック



スポットライト (アーム式)
 (5,000円)



スポットライト (クリップ式)
 (5,000円)



プロジェクター (2000ANS)
 (100,000円)
 ※上記以上の性能も用意可能です。



プロジェクター台 (6,000円)
 幅687mm×奥行460mm×高さ860mm



ポータブルスクリーン (大)
 (15,000円)
 ロールアップ式 : スクリーン部
 W1800mm×H1000mm



ポータブルスクリーン (小)
 (10,000円)
 ロールアップ式 : スクリーン部
 W1200mm×H900mm

※その他にも多数ご用意できますので営業担当までお問合せください。

ブース運営規約

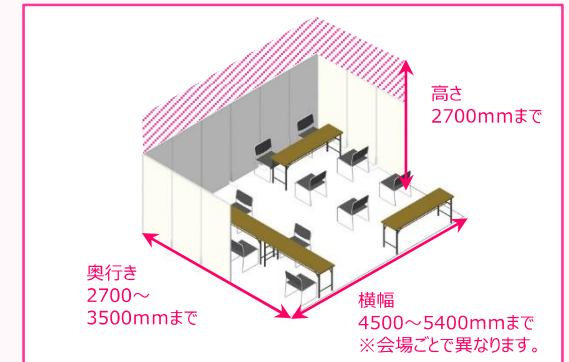
体験型ブース

体験型ブース

- 自ブースエリア外での来場者への勧誘はご遠慮ください。
※ブースエリア内とは右図の装飾可能範囲のことを示します。
- 自ブースエリア範囲を大きく越えた展示・装飾は禁止とさせていただきます（エリアは右図参照）。
- 規定のブースエリア内の装飾であっても、隣接ブース及び来場者導線への影響があると運営事務局が判断した場合は、撤去のお願いをさせていただきます場合がございます。
- 来場者の視認性を確保するため、校名看板が隠れるような装飾はお控えください。
- ブース壁面パネル上に、映像機材等の重量が重いものを吊り下げることができません。
- 背面に向けて装飾することは、後ろのブース出展者の装飾物と混同する恐れがあるため禁止させていただきます。
- ネジ・釘等、ブース壁面パネルに穴の空くものを使っての装飾は禁止させていただきます。
- ヘリウムガスの利用は禁止させていただきます。
- ブース以外の場所での面談・宣伝等は原則として禁止させていただきます。
- 他の出展者様を誹謗・中傷するような行為は行わないでください。
- 他社進学サイトや冊子等の媒体の紹介や誘導は禁止とさせていただきます。
- 進学、体験内容に関係のないものの配布を含むプレゼント・販売行為はお断りしております。
- 食品・飲食類のサンプリングは、市販されているもの（封がされている）、会場内で飲食しないことを条件に配布が可能となります。
- ブース内での食事はお断りしております。お食事の際は所定の場所をご案内させていただきますので、スタッフまでご相談ください。
- その他、運営事務局が禁止行為と判断した場合は、その都度中止いただく場合があります。

■各企画ごとの装飾可能範囲

■体験型ブース



※イメージ

体験型ブース運営に際しての注意・禁止事項

体験型ブース

- 鍼灸、マッサージなど資格の要不要を問わず医療行為に該当する行為を高校生、および来場者に施術することは禁止とさせていただきます。
- 理容、美容、メイクなどの美容行為を高校生本人に行うことは禁止とさせていただきます。
※マネキンへのヘアアレンジ、メイク、ネイルなどは可能です。
※貴学学生同士による実演の場合は禁止事項に該当しません。
- 刃物類（包丁、カッター、のこぎり、なた、その他刃物）を使用した体験は禁止とさせていただきます。
※カンナ等の木工系工具の使用を検討している場合、事前に運営事務局までご連絡ください。
- 裸火の使用、煙が発生するような体験はイベント会場の規約に則り原則禁止とさせていただきます。
- ヘリウムガスなどを使った浮遊性のある風船、火器、有害物質、爆発物の持ち込みは禁止させていただきます。
- 液体を使用する体験の場合、ブース内床面に養生が必要となります。養生につきましては、ご出展者様にてご準備ください。なお、有毒物質、爆発物など、危険物と称される液体、物質を用いた体験は禁止とさせていただきます（アンモニアなど刺激臭の強い薬品、液体窒素など）。
- 大きさ、種類を問わず動物、昆虫の触れあいなどの体験は禁止とさせていただきます。
※持ち込み展示については要相談。
- マイクセットなどの音響機器、打楽器、工具（金槌、木槌）の持込による大きな音の発生する体験は、周囲のご出展者様の迷惑となるため禁止いたします。
- 販売行為は禁止といたします。
- 試食、飲食物の提供（持ち帰り含む）は禁止とさせていただきます。

その他、運営事務局が不適切、危険と判断した内容は禁止させていただきます。